

第78回日本産科婦人科学会学術講演会のご案内

第78回日本産科婦人科学会学術講演会を下記のとおり開催しますので、関係各位からの演題を募集いたします。

会期：令和8年5月15日(金)、16日(土)、17日(日)

会場：グランドメルキュール札幌大通公園、札幌プリンスホテル国際館パミール、札幌市教育文化会館、札幌ビューホテル大通公園

第78回学術講演会ホームページ：<https://www.congre.co.jp/jsog2026/>

一般演題(International Session 国内・日本語セッション)募集要項

一般演題は、インターネット・ホームページを利用したオンライン登録のみとなります。

1. 応募方法

第78回学術講演会ホームページからお申し込みください。

＜入力画面へのアクセス方法＞

第78回学術講演会ホームページの「一般演題登録」ページから入力画面に進んでください。入力画面は、International Session 国内、日本語セッションがあります。

2. 募集期間

令和7年8月1日(金)正午～9月17日(水)正午

3. 修正期間

令和7年9月18日(木)正午～9月24日(水)正午

※この期間中は、新規の応募はできません。

※入力漏れや文字化け等を確認し、必要に応じて応募者自身で修正してください。

※文章の誤り、誤字脱字について、事務局および担当団体では修正をいたしませんので十分に気を付けてください。

【演題応募時の倫理的手続きに関する重要なお知らせ】

第78回学術講演会の演題応募時より、日本医学会連合「学術集会への演題登録における倫理的手続きに関する指針」に沿った倫理手続きが必要です。

必ず事前に下記ページをご確認のうえ、応募を予定されている演題に関する倫理的手続きが適切に行われているかをご確認ください。

【詳細】日本産科婦人科学会学術講演会への演題応募における倫理的手続きに関して

<https://www.jsog.or.jp/medical/9667/>

【変更点および留意事項】

- ・指針に基づき、各演題は「カテゴリーⅠ」「カテゴリーⅡ」「カテゴリーⅢ」「カテゴリーⅣ-A・カテゴリーⅣ-B」「カテゴリーⅤ」に分類されます。
- ・演題応募画面にて、該当する倫理的手続きの対応状況にチェックを入れてください。
- ・抄録本文中へ倫理的手続きに関する内容の記載は不要です。
- ・適切な倫理的手続きを行っていない場合、演題登録はできません。

- ・倫理上の配慮が不十分な研究は不採用となります。
- ・必要に応じて倫理的問題に関して修正を求めますが、従わない場合も不採用となります。

【関連する注意事項】

- ・締切間際の応募はサーバー混雑によりつながりにくくなる可能性があります。余裕をもってご応募ください。募集期間を過ぎてからのご応募には一切対応できません。
- ・締切間際のお問い合わせは回答に時間を要することがあります。期限内に応募できなかった場合でも、事務局および担当団体は一切責任を負いかねます。
- ・応募者のシステム環境が原因で演題登録に不備が生じた場合も、事務局および担当団体では責任を負いません。

4. 応募資格(演者・共同演者)

- 1) 演者(発表者)が応募できる演題数は1題のみです。ただし、共同演者として他の演題に名を連ねることはできます。
- 2) 演者、共同演者ともに応募の時点で原則として本会会員であることが必要です。連名で応募の場合に注意してください。日本産科婦人科学会への入会に必要な手続きはご所属の都道府県産科婦人科学会(旧地方部会)へお問い合わせください。会員番号取得の都合上、早めに手続きを行ってください。応募締切後1週間以内に入会手続きが終了していない場合には、演者から登録を削除しますのでご注意ください。
- 3) 外国人留学生在が筆頭演者となる場合は、応募の時点で本会会員であることが必要です。
- 4) 国外在住の本会会員でない方、あるいは国内在住の産婦人科以外の本会会員でない方(外国人留学生を含む)が共同演者になることを希望する場合にはこれを認めます。ただし、本会会員でない方が共同演者となる際には、共同演者登録料として本学会入会金および単年度年会費相当額(計 19,000 円)を納入する必要があります。なお、納入された共同演者登録料は演題が不採用となっても返還しません。応募締切後1週間以内に共同演者登録料が指定口座に振り込まれていない場合は、演者から登録を削除しますのでご注意ください。

5. 応募に際しての注意事項

1) 発表形式

(1) 口演

①JSOG Congress Award 候補演題

International Session 国内演題のうち、プログラム委員会を中心としたレフリーの評価が高い10題程度は、JSOG Congress Award 候補演題として口演とします。演題のスライドは英語で作成してください。発表および討論は英語で行い、十分な時間を提供します。ポスター発表はありません。口演終了後 International Session 委員会を開催し、受賞者を選考します。JSOG Congress Award 受賞者は情報交換会で賞状と副賞を授与します。なお、International Session 国内演題に応募した者は、JSOG Congress Award に応募したものとみなします。

②International Session Workshop

International Session 国内演題のうち、その分野ごとにレフリーの評価が一定以上の応募演題で、International Session Workshop を構成いたします。International Session Workshop の発表形式は口演とします。スライドは英語で作成してください。発表および討論は英語で行います。ポスター発表はありません。口演終了後 JSOG Congress Encouragement Award 選考委員会を開催し、受賞

者を選考します。

それ以外の International Session 国内演題はすべてデジタルポスター発表と紙ポスター掲示を併用した発表です。

JSOG Congress Encouragement Award 受賞者、および JSOG Congress Award 候補演題のうち受賞者以外は、JSOG Congress Encouragement Award として賞状と副賞を授与します。なお、演題申し込み時、「学術講演会開催年の3月31日時点で45歳以下であり、かつ、演題申し込み時点で教授でない」にチェックした者はJSOG Congress AwardおよびInternational Session Workshopに応募したものとみなします。

③日本語セッション演題

日本語セッション演題のうち、レフリーの評価が高い演題は、高得点演題とします。発表形式は口演とし、スライドは日本語で作成してください。発表および討論は日本語で行います。高得点演題のポスター発表はありません。口演終了後、優秀日本語演題賞選考委員会を開催し、同受賞者を選考します。

それ以外の日本語セッション演題はすべてデジタルポスター発表と紙ポスター掲示を併用した発表です。

優秀日本語演題賞受賞者は、賞状と副賞を授与します。なお、演題申し込み時、「学術講演会開催年の3月31日時点で45歳以下であり、かつ、演題申し込み時点で教授でない」にチェックした者は優秀日本語演題賞に応募したものとみなします。

(2) ポスター発表

本学術講演会のポスター発表形式は、すべてデジタルポスター発表と紙ポスター掲示を併用した発表です。詳細は後日お知らせいたします。

① International Session 国内演題のポスターは、本文、図表ともすべて英語で作成してください。

② 日本語セッション演題のポスターは日本語で作成してください。

2) 演題内容

- (1) 一般演題の表題、演者名、共同演者名、抄録内容*、倫理的配慮**、利益相反***など、演題の内容については、すべて演者の責任で共同演者とともに確認したうえで応募してください。

*抄録(不採用を含む)ならびに発表内容に不正(データの捏造、改ざんや盗用)が発覚した場合、学術講演会発表に関する内規に従い処分されることがあります。

**ヘルシンキ宣言、個人情報保護法、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、臨床研究法及び関連するその他の法律、政令、省令、指針、通知等、および本会の倫理に関する見解を遵守してください。抄録上明らかな違反は不採用とするか、減点のうえ、修正を求めます。演題採用後、発表時もしくは発表後に違反が発覚した場合、学術講演会発表に関する内規に従い処分されることがあります。また、症例報告等を含む臨床研究においては患者の個人情報保護に十分に配慮し、患者が特定されることがないように留意し抄録を作成してください。個人情報保護の配慮に欠けたものは不採用とするか、減点のうえ、修正を求めます。また、発表時も十分に留意してください。

***筆頭演者は、本会の利益相反に関する指針、同運用細則に従い利益相反を申告してください。同指針違反者は同指針・運用細則に従い措置を受けることがあります。

- (2) 応募の時点での結論が明確であり、かつ本会ならびに国内外の学会で未発表のものと限ります。ただし、継続した研究の場合で新たな内容が含まれている場合、発表内容の一部が既発表のものと重複することは止むを得ないものと認めます。症例報告の場合も同様に、既に他の学会で発表した症

例については、考察内容等に進展がある場合に限り応募を認めます。

3) 機関ごとの演題数制限

同一機関からの応募演題数に制限はありませんが、内容が互いに重複しないようにしてください。内容が重複する演題は、該当演題のすべてを不採用とするか、減点のうえ、修正を求めます。

4) 会員氏名(演者名)

全演題の演者情報は「一般演題演者索引」として集計されます。正しい情報で登録されていない場合、一般演題の発表履歴や業績の検索として使用される「一般演題演者索引」に正確に反映されないことがあります。

5) 所属機関名

機関名(大学、病院、医院、診療所、センター、研究所など)は検索機能を使用して表示されるリストから選択してください。リストに表示されない場合や施設名の名称が変更された場合などは、AA 大(AA University)、BB 医大(BB Medical University)、CC 病院(CC Hospital)のように入力してください。なお、入力の際は機関ごとに表示法を統一してください。詳細は、第78回学術講演会ホームページをご確認ください。

6) 演題分類の選択、構成、演題名、本文

詳細は、第78回学術講演会ホームページをご確認ください。

7) 利益相反自己申告書

筆頭演者は、演題応募時に過去3年間におけるCOI状態の有無を登録システムから申告してください。利益相反状態の開示に関してはすべて本会の「利益相反に関する指針および同運用細則」に拠ります。詳細を予め第78回学術講演会ホームページでご確認のうえ、演題に応募してください。

8) 演題取り下げに関する注意

応募後に演題を取り下げる場合はすみやかにプログラム委員会※に文書で連絡してください。なお、取り下げ時期によっては、取り下げた場合であっても日本産科婦人科学会雑誌(日産婦誌)第78巻臨時増刊号に掲載されることもありますのでご注意ください。

9) 英文抄録の The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research(JOGR 誌)への掲載

International Session に採用された演題の抄録は、JOGR 誌に掲載されますので、あらかじめ英語校正などを受けたうえで応募してください。

10) 発表演題の論文投稿に関するお知らせ

一般演題の日本語セッションおよび International Session の採用演題の抄録はそれぞれ日本産科婦人科学会ホームページおよび JOGR 誌に掲載されますが、これらはいわゆる「論文」とは見なされません。したがって、発表内容をその後に論文として投稿される場合にも二重投稿には当たりません。ただし、演題発表後にあらためて日産婦誌または JOGR 誌へ掲載される講演要旨の執筆依頼を受け、これを執筆した場合、その後に「論文」として投稿する際にはその cover letter に、すでに二次抄録として日産婦誌または JOGR 誌に掲載されていることを明記してください。

6. 演題採否と通知

- 1) 一般演題の採否はプログラム委員会での厳正な審査のうえ、令和7年度第3回理事会(12月6日)で決定します。なお、症例報告に関しては、症例報告以外の基礎的・臨床的研究より採用率を低くする可能性がありますので、ご承知おきください。演題申込みの際の発表分野などに関しては希望に添えない場合もありますが、予めご了承ください。
- 2) 令和7年度第3回理事会終了後、採用された演題登録番号を第78回学術講演会ホームページで公開し、採否結果の発表とします。応募者は演題登録番号を控えておいてください。

3) 発表日時・会場は、第78回学術講演会ホームページ、日産婦誌第78巻臨時増刊号をご覧ください。

7. その他

一般演題応募方法等の詳細については、第78回学術講演会ホームページ等で公開していきますので、ご確認をお願いします。

※＜プログラム委員会連絡先＞

第78回学術講演会運営事務局(株式会社コングレ)

TEL：011-839-9260

FAX：050-1702-1620

E-mail：jsog2026@congre.co.jp